



こども発達支援室だより

H30.11



パーソナルカルテを活用してみよう！！

パーソナルカルテとは

- パーソナルカルテは、発達をはじめとする支援の必要なお子さんが、安心して一貫した継続支援が受けられるよう、お子さんの状態や支援の情報をスムーズに引継ぐための情報を一冊にまとめた連携支援ツール(ファイル)です。
- 保護者が記入・作成・保管します。



- ・子どものプロフィールや相談履歴などの情報を書く。
- ・子どものできること、得意なこと、苦手なことや知っておいてほしいことなどを書く
- ・これまでの支援経過など必要な情報はさむことも可能。

どんな時に活用するの？

- 福祉や医療サービスを受けるとき
- 進級・進学・就職など新しい環境が変わるとき
- 関係機関などの相談や支援を受けるとき など

どうやって活用するの？

- 関係する人たちにパーソナルカルテを提示することで、子どもの今までの成長や様子を伝えることができます。
- 周りの人や環境が変わっても、情報が引継がれ、安心して支援を受けることができます。
- 保護者にとっても、説明が容易になり、正確に情報を伝えられるという利点があります。

- ◆ パーソナルカルテは、こども発達支援室などで配布しています。
- ◆ 市ホームページからもダウンロードできます。



『<簡易版>書き方見本』を作成！
ホームページに掲載しましたので、
参考にしてください。

<お知らせ> こども発達支援講演会について



平成30年9月30日に、福山市立大学教育学部の野口啓生准教授をお迎えし、「こどもとのコミュニケーション～バッドサイクルからグッドサイクルへ～」をテーマにこども発達支援講演会を開催予定でしたが、台風24号接近のため中止しました。大変興味深いテーマで、多くの方が関心をもたれ、お申込をいただいていただけに、残念でした。改めて同内容の講演会を開催したいと考えていますが、今年度内は日程調整が難しいため、H31年4月以降に講演予定となりました。日時等は改めて広報やホームページ、ちらし等でお知らせします。

☆こども発達支援室での主な事業☆

- ① こどもの発達に関する相談
- ② 臨床心理士や言語聴覚士による相談
- ③ 保育所等への訪問・助言
- ④ 途切れのない支援のための学校訪問
- ⑤ こども発達支援講演会、支援者向け研修会の開催



18歳までのこどもを対象に、発達や育ち等に関する相談への助言や必要なサービス、関係機関へのコーディネートを行っています。



また、保健・福祉・教育・医療等の関係機関と連携し、途切れのない支援を総合的、継続的に行い、こどもの発達・育ちを支えることを目指しています。